



西小だより

岩沼市立岩沼西小学校

令和2年6月22日

NO. 4

〈学校ホームページ〉

<http://www.iwanishisho.iwanuma-ed.jp/>

自分の夢・目標に向かって 自分なりに工夫し、努力ができる子供に

新型コロナウイルスの影響を受け、新年度がスタートした6月1日から、約3週間が経ちました。先週は、疲れや暑さのために体調を崩すお子さんも見られましたが、「おはようございます」「さようなら」という子供たちの明るい声が、マスクを通してもしっかり聞こえてきました。やはり、学校は「子供たちの明るい笑顔があってこそ」と思います。

さて、臨時休業中は、課題プリント等や「いわぬまラジオ学校」を通して、各御家庭において、子供たちが個別に学習に取り組みました。この取組を通して、学校では、「学習に主体的に取り組む子供達を育てる」ことの必要性を再確認しました。「宿題がないから勉強しない」「プリントが先生から配られないので、何を勉強したらよいか分からない」という学習姿勢ではなく、自分がしなければならないこと、あるいはやりたいことを、自分で計画を立てて行う主体的な学習態度を身に付けさせたいと思います。このような学習態度は、自分の夢や目標をかなえることにつながる資質・能力の一つだからです。

そこで、まずは別紙にて配付いたしました「家庭学習の手引き（保護者の皆様へ）」をお子さんと一緒にお読みになり、お子さんが主体的に家庭学習に取り組めるよう、御家庭での励ましをお願いしたいと思います。

この3つは、「新しい時代に必要となる資質・能力」です



人工知能・AIなどの技術革新が急速に進み、予測困難なこれからの時代、子供たちには、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、自ら判断して行動し、よりよい人生を切り開いていく力が求められています。

人工知能がいかに進歩しようとも、それが行っているのは、与えられた目的の中での処理です。一方、人間は感性を豊かに働かせながら、目的を自ら考え出すことができます。

(政府広報より)

・・・子供たちの主体的な学びを 引き出すために・・・

学校では

「なぜだろう」「もっと考えたい」というような子供たちの主体性を引き出し、子供たち同士、あるいは教材、あるいは先人の考え等との対話を通して、「ああ、なるほど、そういう考えもあるんだ」「○○さんの考え方と同じだなあ」という気付きを引き出すことで、学びを深める授業を目指していきます。

御家庭では

- 1 学習したことを見てください。
※ドリルなどは、○付けをし、間違いを直させてください。
※できなかったことを指摘する以上に、「ていねいにやったね」「計画的に取り組めたね」など、励ましの言葉を掛けてください。
- 2 学習が終わったことを確認してください。
(サインまたは、押印)

今年度から、「宿題」ではなく、「課題」と呼ぶことにしました。「課題」とは、「一方的に与えられたもの」ではなく、「自分で考えて取り組むもの」という意味を確認して使います。

規則正しい生活を送ると、 体調が良くなり、集中力が向上します



文科省から出された、以下の「新しい生活様式」を踏まえた家庭での取組を参考にしてください。

保護者の皆様へ

新型コロナウイルス感染症対策

～「新しい生活様式」を踏まえた家庭での取組～

新型コロナウイルス感染症から子供たちを守り、お子様が安心・安全な学校生活を送ることが出来るよう、ご家庭においても「新しい生活様式」を踏まえた取組にご協力をお願いします。

1 毎日の健康観察

- ・毎日、登校前にお子様の健康観察（発熱や風邪症状の有無の確認）を必ず行う。
- ・発熱等の症状がある場合は、自宅で休養させる。
- ・感染がまん延している地域は、学校からの依頼に基づき、同居のご家族に発熱等の風邪症状がみられる場合には、登校を控える。



2 手洗いの励行

- ・家に帰ったらまず手や顔を洗う。
- ・手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う。（手指消毒薬の使用も可）



3 咳エチケットの徹底

- ・咳、くしゃみをする際、マスクやティッシュ、ハンカチ、袖、肘の内側などを使って、口や鼻をおさえる。



4 3密の回避（密閉、密集、密接）

人と集まる時や外出する際は、次のことに気を付けてください。

○「密閉」の回避

- ・こまめな換気

気候上可能な限り常時行い、困難な場合はこまめに（30分に1回以上、数分程度、窓を全開する）、2方向の窓を同時に開けて行う。

○ [密集]の回避

- ・身体的距離の確保

飛沫感染を防ぐため、できるだけ人と人との距離を確保すること。

○「密接」の回避

- ・マスクの着用

外出する時は、できるだけマスクを着用する。ただし、気温や湿度が高く、気分が悪い場合や、熱中症になりそうな場合には、マスクを外す。

室内でも家族以外の人と交流する際はマスクを着用する。



5 抵抗力を高める

免疫力を高めるため、十分な睡眠、適度な運動やバランスの取れた食事を心がける。



★ 学校生活の中でいかに感染防止を徹底しても、仲の良い友人同士の家庭間の行き来や家族ぐるみの交流を通じて感染が拡大してしまうと、学校全体の教育活動が出来なくなってしまうことがあります。特に会食の際には、対面を避けるなど、「新しい生活様式」を参考に工夫していただき、感染が広がらないようにご配慮をお願いします。